

# 探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算  
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

## 効果報告レポート

【事業者名】

株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート

【サービス名称】

トゥワイス・プラン人間ドキュメンタリーワークIntensive|自分史ワークIntensive|地元企業インターンワークIntensive|企業インターンワークIntensive|論文ワークIntensive|ムービーワーク|学校フリーペーパーワーク|グローバルリサーチワーク|起業シミュレーションワーク

【サービスの支援項目】

カテゴリー-I 探究的な学びの高度化 メインサービス

【テーマワーク (12スタッフ)】

社会につながるテーマにもとづくワークです。  
1つのテーマに2つのワークがあります。



【人間ドキュメンタリーワーク】 【自分史ワーク】



【学校フリーペーパーワーク】 【地元企業インターンワーク】



【企業インターンワーク】 【国際シミュレーションワーク】



【グローバルリサーチワーク】 【ワールドマップワーク】

【スキルワーク (6~12スタッフ)】

スモールステップで楽しみながら自分の力を引き出し、  
本場に見えるスキルを身につけていくワークです。



【論文ワーク】 【ムービーワーク】



【ドラマワーク】演劇編 【ドラマワーク】映画編



【ジャーナルワーク】

TWICE PLAN

【短期集中版 (4~6スタッフ)】

短期間で、本格的に探究の基本が学べるワークです。



【人間ドキュメンタリーワーク Intensive】 【自分史ワーク Intensive】



【企業インターンワーク Intensive】 【論文ワーク Intensive】



【プレゼンワーク Intensive トーク編】 【プレゼンワーク Intensive スライド編】



【プレゼンワーク Intensive トーク編】 【プレゼンワーク Intensive スライド編】

【様々なアプローチ】

探究活動のまとめや課題、情報料など  
での探究にも活用できるワークです。



【ボートフォリオワーク】(6ステップ)



【次世代技術研究ワーク】(4スタッフ)

※2025年6月現在の提供中ワークラインナップです。  
※教材のデザインは変更になる場合があります。

2026年1月

## ■ 探究・校務改革支援サービスの概要

### 1. サービスの概要、特徴

中学・高校の探究学習で活用いただける、実践的な「PBLプログラム」です。これまでの学び方だけでは不十分だった主体的な人格形成、職業観、道徳観の育成など、社会に出たときに必要となる力を育みます。全ての土台となる「思考力・判断力・表現力」のトレーニングに最適なプログラムです。

#### (1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

- ✓ 授業にそのまま組み込める実践型PBL(ワークブック+WEB教材)
- ✓ 企業・地域課題と連動した「実社会とつながる探究」の実現が可能

#### (2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

主体性・協働性・表現力の向上 | 授業運営が標準化し、教員負担を軽減

#### (3) サービスの活用場面：

総合的な探究(学習)の時間(年間/単元) | キャリア教育、地域探究、企業探究の授業

#### (4) 1サービスあたりの標準販売価格:4,400円(税込) ※下記サポート内容の導入前、実施中、実施後の内容全て料金を含む

## 2. サポート内容（サービスの利用に際しての自社のサポート体制等）

### ● 導入前：ヒアリング／実施計画提案、教員向け事前研修

- ✓ 学校・学年ごとの目的や授業コマ数などに応じて最適な授業計画を作成・ご提案します。
- ✓ ワークの一部を模擬授業として体験する先生方向け事前研修を実施し、授業運営のポイントをお伝えします。

### ● 実施中：電話・メール・訪問による運営相談

- ✓ 授業運営に際しての疑問点や困りごとがある場合など、学校ごとの担当コーディネーターが電話・メール及び訪問で授業のサポートを行います。

### ● 実施後：振り返り支援（必要に応じて成果整理・報告）

- ✓ 取り組み終了後に生徒の記入した「自己評価シート」の結果をご一緒に見ながら、取り組みの成果を確認し、次年度についてご提案をします。

探究学習の重要性が高まる一方、指導設計や評価基準の策定が困難となっている現状に対し、本サービスは教材の提供を通じて、教員が指導に専念できる環境を構築し、生徒一人ひとりの個性を伸ばす個別最適な学びを支援します。

### 児童生徒・教職員が抱える課題

#### 1. 探究学習の設計と評価の複雑化

- ✓ 従来型の授業とは異なる「アウトプット型」の学習設計や、客観的な評価基準の策定が困難。
- ✓ 探究学習の質をいかに高めるかが現場の大きな課題となっている。

#### 2. 教職員の深刻な時間不足

- ✓ 多忙な校務に追われ、質の高い授業準備や生徒一人ひとりへの丁寧なフィードバックのための時間を確保できない。

#### 3. 教育環境の質の維持が困難

- ✓ 教員の負担増により、効果的な学習環境を継続的に提供することが難しくなっている。

### サービスが果たす役割

#### 1. 授業準備・教材作成コストの劇的削減

- ✓ 生徒が主体的に取り組める「ワークブック」と「Web教材」を提供。
- ✓ ゼロからの教材準備を不要にし、教員の業務負担を軽減。

#### 2. 評価の仕組み化と成績処理の効率化

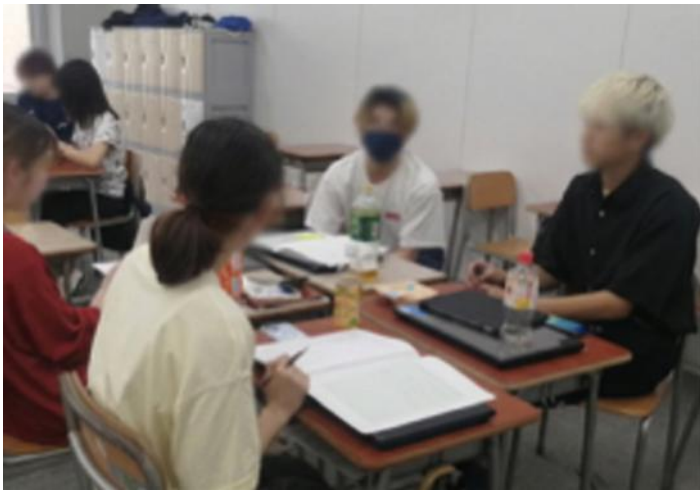
- ✓ 明確な評価基準と相互評価システムを提供。
- ✓ 成績処理を効率化し、教員が「生徒への直接指導」に集中できる環境を創出。

#### 3. 【定量的な導入効果】

- ✓ 学習意欲: 生徒の90%以上が自己特性の発見や進路意識の向上を実感(1,000人以上の生徒アンケート結果)

## サービスの活用風景・授業の流れ

### 【課題設定・情報収集】ワークブックによる自律的な探究学習



- 活用内容: 進行台本となる「ワークブック」に沿って、生徒が自ら探究の歩みを進めます。
- 学びの質の向上: 生徒独自の視点で課題を設定する過程で、受動的な「調べ学習」を脱し、探究の質が高まります。

### 【整理・分析】チームでの活動を通じた思考の深化



- 活用内容: 4～5人のチーム単位で、ディスカッションし、各自のアイデアを具体化します。
- 学びの質の向上: チーム内での多角的な対話により、一人では到達できない深さまで課題解決のアイデアを磨き上げます。

### 【まとめ・評価】相互評価による学びのメタ認知



- 活用内容: 相互評価・自己評価シートの分析を通じて、多面的な振り返りを行います。
- 学びの質の向上: 他者からのフィードバックを受けることで、自己について深く理解し、進路意識の向上へとつなげます。

本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

<b>学校設置者数</b>	<b>36</b>	<b>学校等教育機関数</b>	<b>40校</b>
---------------	-----------	-----------------	------------

	学校設置者名	学校教育機関数	所在地	学校種	学年	実施内容
1	学校法人八戸工業大学	八戸工業大学第一高等学校	青森県	高等学校	高2	総合探究
2	学校法人盛岡大学	盛岡大学附属高等学校	岩手県	高等学校	高1、高3	総合探究
3	学校法人花巻学院	花巻東高等学校	岩手県	高等学校	高3	総合探究
4	学校法人東北工業大学	仙台城南高等学校	宮城県	高等学校	高2	総合探究
5	学校法人南光学園	東北高等学校	宮城県	高等学校	高1、高2、高3	総合探究
6	群馬県教育委員会	群馬県立高崎女子高等学校	群馬県	高等学校	高1、高2、高3	総合探究
7	学校法人明照学園	明照学園樹徳中学校	群馬県	中学校	中1、中2、中3	総合学習
8	流山市教育委員会	流山市立西初石中学校	千葉県	中学校	中1、中2、中3	総合学習
9	学校法人駒澤大学	駒澤大学高等学校	東京都	高等学校	高3	総合探究
10	新宿区教育委員会	新宿区立新宿中学校	東京都	中学校	中1	総合学習
11	学校法人東京純心女子学園	東京純心女子中学校・高等学校	東京都	中学校・高等学校	中1、中2、中3、高1、高2	総合学習・総合探究
12	埼玉県教育委員会	埼玉県立川越総合高等学校	埼玉県	高等学校	高2、高3	総合探究
13	学校法人芥田学園	浜松修学舎中学校	静岡県	中学校	中1、中2、中3	総合学習
14		浜松修学舎高等学校	静岡県	高等学校	高2	総合探究
15	学校法人静岡精華学園	静岡大成中学校	静岡県	中学校	中1、中2、中3	総合学習
16	浜松市教育委員会	浜松市立東部中学校	静岡県	中学校	中3	総合学習
17	西尾市教育委員会	西尾市立福地中学校	愛知県	中学校	中2	総合学習
18	知立市教育委員会	愛知県知立市立知立南中学校	愛知県	中学校	中2	総合学習
19		知多市立中部中学校	愛知県	中学校	中3	総合学習
20	刈谷市教育委員会	刈谷市立刈谷南中学校	愛知県	中学校	中2	総合学習

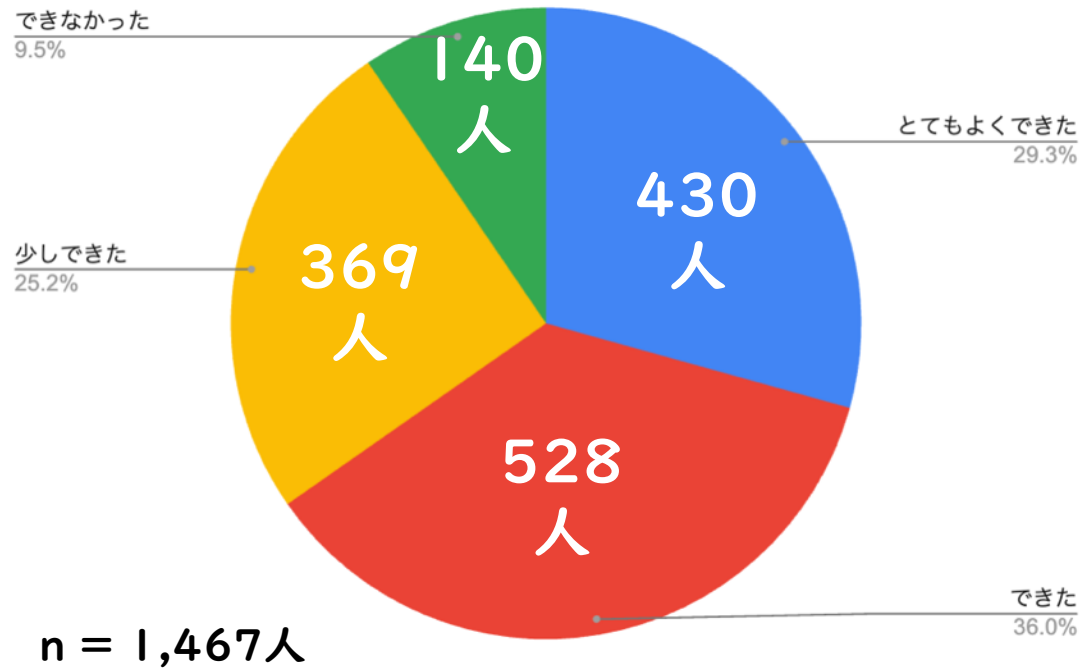
本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数		36		学校等教育機関数		40校	
	学校設置者名	学校教育機関数	所在地	学校種	学年	実施内容	
21	学校法人南山学園	南山高等学校女子部	愛知県	高等学校	高3	総合探究	
22	春日井市教育委員会	春日井市立石尾台中学校	愛知県	中学校	中1	総合学習	
23		春日井市立柏原中学校	愛知県	中学校	中1、中2	総合学習	
24		春日井市立藤山台中学校	愛知県	中学校	中1	総合学習	
25	羽島市教育委員会	岐阜県羽島市立中島中学校	岐阜県	中学校	中3	総合学習	
26	岐阜県教育委員会	岐阜県立大垣養老高等学校	岐阜県	高等学校	高3	総合探究	
27	大垣市教育委員会	大垣市立赤坂中学校	岐阜県	中学校	中2	総合学習	
28	大阪府教育委員会	大阪府立大阪ビジネスフロンティア高等学校	大阪府	高等学校	高2、高3	総合探究	
29	学校法人箕面自由学園	箕面自由学園中学校	大阪府	中学校	中1、中2、中3	総合学習	
30	学校法人明德学園	京都成章高等学校	京都府	高等学校	高2、高3	総合探究	
31	兵庫県教育委員会	兵庫県立北神戸総合高等学校	兵庫県	高等学校	高1	総合探究	
32	福岡市教育委員会	福岡市立福岡女子高等学校	福岡県	高等学校	高1、高2、高3	総合探究	
33	学校法人東福岡学園	東福岡高校	福岡県	高等学校	高2	総合探究	
34	学校法人福原学園	自由ヶ丘高等学校	福岡県	高等学校	高1	総合探究	
35	学校法人九州文化学園	九州文化学園高等学校	長崎県	高等学校	高3	総合探究	
36	学校法人九州産業工学園	九州産業大学附属九州産業高等学校	福岡県	高等学校	高1、高2	総合探究	
37	学校法人佐賀清和学園	佐賀清和高等学校	佐賀県	高等学校	高1、高2、高3	総合探究	
38	学校法人平松学園	大分東明高等学校	大分県	高等学校	高2	総合探究	
39	学校法人出水学園	出水中央高等学校	鹿児島県	高等学校	高1、高2、高3	総合探究	
40	学校法人昭和薬科大学	昭和薬科大学附属高等学校	沖縄県	中学校・高等学校	中3、高2	総合学習・総合探究	

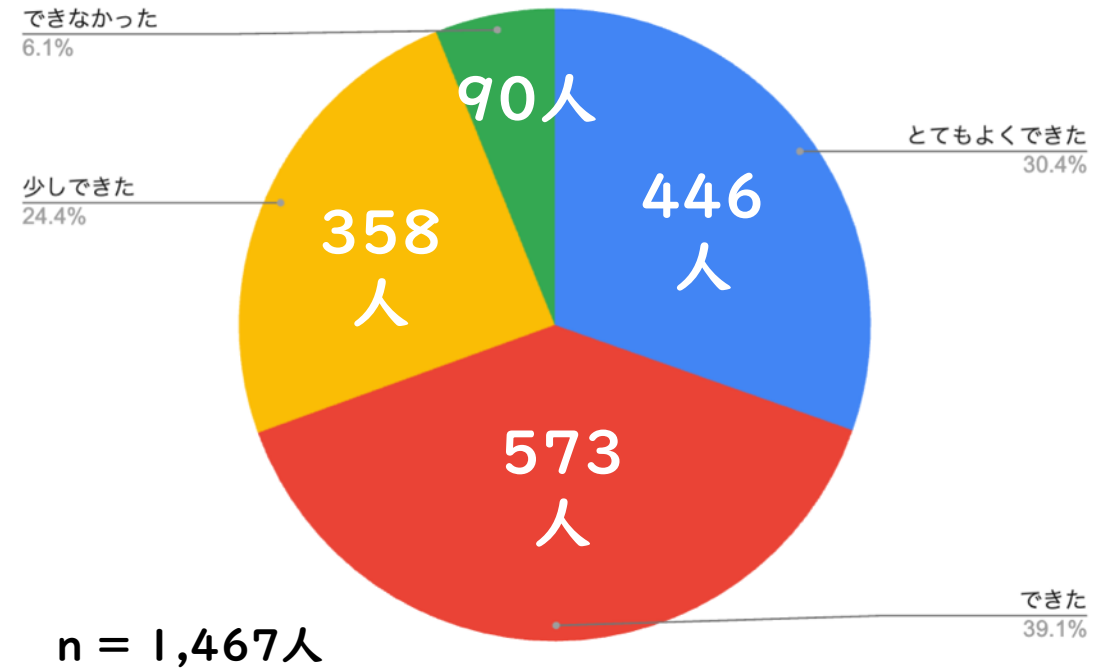
定量的効果検証

多くの生徒が自身の強みや将来の可能性に気づくといったポジティブな変化が見られました。これは、教職員が限られた時間の中で効果的な探究学習の機会を提供できた結果であり、間接的に「探究学習の質の向上」や「教育環境の質の維持」といった課題に対して一定の成果が表れたものと考えております。

自分の得意なことや好きなことに  
気づくことができましたか？



将来仕事をする時に使えそうな  
自分の力に気づくことができましたか？



## 定性的効果検証

教職員の「時間不足」や「設計の複雑化」という課題に対し、本サービスの活用は教育の質の担保を支援しました。1,400名を超える生徒への事後アンケート(p.7参照)において、約9割が自身の強みや将来への可能性を実感したという結果が得られています。この生徒の深い自己洞察や実践スキルの獲得は、教員の工数を抑えつつも、質の高い探究学習を継続的に提供できたたしかな証拠であり、持続可能な教育環境の構築に大きく寄与しました。

### ①自己理解・自己肯定感の向上と将来への意識

①過去のできごとの整理と未来の展望:自身の経験や支えてくれた人の存在を振り返ることで、今の自分が形づくられた過程を認識し、これからどう生きたいかを考えるきっかけとなっている。

②自己特性の発見:ワークを通じて「過去のがんばり」に気づき、もっとたくさんの自分を見つきたいという前向きな人生観が育まれている。

### ②他者理解と協働・コミュニケーション能力の育成

①多様性の受容と団結力:異なる考えや生き方を知ることで他者理解の大切さを学び、グループ内での意見調整を通じて、他者を思いやる力や団結力が養われている。

②多角的な視点の獲得:他のチームの発表を見ることで、自分たちとは異なる多様な「今」や視点があることを実感している。

### ③社会的な課題の解決力と実践スキルの習得

①企画・提案力の実践:企業からのミッションや地域の課題に対し、1から企画を立てる困難さを乗り越え、スライド作成やプレゼンといった実社会で役立つスキルを習得している。

②相手の立場に立った思考:7-8分という限られたプレゼン時間で「どうすれば聞き手に伝わるか」と、相手の気持ちになって考える姿勢が身についている。

サービスを利用した生徒たちのコメントです。

「自分を見つめ直すことで、これからどう生きたいかを考えるきっかけになったと思う。過去を振り返ることはよくすることで、未来を考えることはあまりない経験なのでしっかり今回考えることができて新鮮でよかった」  
(自分史ワークIntensive)

「今回企業側が設定した目標を達成するにはどうしたらよいかを考えることはとても難しくたくさん考えましたが、チームのみんながいてくれたおかげでたくさん意見を出すことができました。私達が出したアイデアがその目標を達成できるかはわからないですが私達にとってとてもいい経験になりました。たくさんのお話を学べてとても楽しかったです」  
(地元企業インターンワークIntensive)

「他者の人生について調べる」という事を体験してみて、自分との違う考えや生き方を知ることができ、他者理解の大切さを知りました。またドキュメンタリー作品の題材選びに迷いましたが、1人ひとり意見を出し合い決めることができました。そこから、団結力とコミュニケーション能力を補えました。  
(人間ドキュメンタリーワークIntensive)

「将来の仕事で役立ちそうなことをたくさん学ぶ事が出来ました。プレゼン原稿や、資料、動画の作成、リハーサルなどやる事が多く大変でしたが、チームのメンバーと仕事を分担し、効率よく作業を行う事ができました。この経験がこれからの生活で活かせるよう、学んだ事を忘れないようにしたいと思います」  
(企業インターンワークIntensive)

学校現場の突発的なスケジュール変更や運用上の制約に対し、弾力的な指導計画と緊密なコミュニケーション体制を構築することで、いかなる環境下でも生徒の学びの質を担保します。

直面した課題

- 1. 急な予定変更で生徒の学習/活動が途切れる
  - ✓ 行事などで授業時間が削られたり、次の授業まで間が空きすぎたりして、生徒の集中が続かないことがあった。
- 2. 授業時間の確保が難しい
  - ✓ 無償で実施していることもあってか、学校側の予定の中で優先度が下がっていて、計画通りに時間を取れないケースがあった。

解決するための改善策

- 1. 柔軟な「予備の計画」の用意
  - ✓ 時間の増減に合わせて調整できるように、あらかじめ複数の進め方を用意し、どんな状況でも学びの質が担保できるようにする。
- 2. 先生との相談体制の強化
  - ✓ 担当の先生と電話などで気軽に相談できる関係を築き、現場の変化を早くキャッチしてすぐにサポートできる体制をつくる。

## ■会社概要

社名	株式会社トゥワイス・リサーチ・インスティテュート
代表	目黒 淨華
設立年月	2010年3月
本社	東京都中央区日本橋箱崎町1-11-804
資本金等	2,285万円
売上高等	非公開
従業員数	4人
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>● 公教育支援—学校教育プログラムTWICE PLANの提供、教員研修、広報支援ほか</li><li>● 企業の教育貢献支援—プログラムの提供、コラボレーション企画、企業研修ほか</li></ul>

## ■お問い合わせ窓口

担当:河野 宏基

電話:090-6768-5409

Mail:kono@twiceresearch.jp